

平成28年度 第2回 桜川市総合教育会議議事録

1. 日 時 平成28年8月23日（火）午後3時～
2. 場 所 桜川市役所 真壁庁舎 3階 第3350会議室
3. 出席者
(構成員) 大塚市長、秋山教育委員、古橋教育委員、海老澤教育委員
梅井教育長
(事務局) 横田市長公室長、宮山教育部長、佐藤次長兼学校教育課長、河合企画課長、学校教育課荒井総務グループ長、企画課萩原統計・国体グループ長、坪井企画グループ長（記録者）
(関係者)〔学校教育課〕佐谷企画・営繕グループ長、上野副主査

4. 内 容

○司会

ただいまから第2回桜川市総合教育会議を開催いたします。初めに、大塚市長から挨拶をお願いします。

○市長

本日は大変熱い中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。教育委員の皆様には、日頃より本市の教育行政にご尽力いただいておりますこと感謝申し上げます。

さて本日の協議案件ですが、昨年度より事業を進めております（仮称）桃山小中一貫教育校の整備事業であります。その実施設計の作業が、7月末に完了しましたので、これをもとに、建設工事の概要や今後の予定につきまして、報告・説明させていただきます。

どうかこれらの内容についてご理解を頂くとともに、引き続きご協力をくださいますようお願いいたします。

簡単ではありますが、挨拶とさせていただきます。

○司会

次に、協議事項に入りたいと思います。設置要綱第4条の規定に基づいて、市長が議長となります。以後の会議の進行を大塚市長にお願いしたいと思います。

○市長

それでは、本日の協議・報告事項であります、(仮称)桃山小中一貫教育校の建設工事概要について、説明をお願いします。

○学校教育課

(1)「(仮称)桃山小中一貫教育校の建設工事概要」について説明

○市長

ただいま、説明がございました。これらについて質問、ご意見等をお願いいたします。

○海老澤教育委員

2ページの外構のところに入入口が3箇所とありますが、どの辺ですか。

○学校教育課

こちら保護者の方から要望がありまして、主にPTA総会やグラウンドを利用する際の車両の進入と終わった際の出る時のルート2箇所と工事の状況を含めて3箇所欲しいとのことでした。

お手元の図面の北側を上にした場合、1箇所目がグラウンド東側で前の道路とグラウンドの入口の高低差があまりないので、これを利用して一般の車両並びに緊急(救急)車両の出入りを考えています。2箇所目が野球場の西側で車両が通れるようになっていきますので、もう少し整備し3塁側の外野の奥より入れるように考えています。最後3つ目が敷地の西側で体育館とプール棟があるこの手前まで現在道路がありますので、裏手を利用して外部から車両の出入りを計画しています。

○海老澤教育委員

3箇所目は、給食センターなどの車両が裏から直接配膳する感じですね。現在の桃山中学校では進入箇所が少ないかなと思いましたが、やはり運動会や災害時の送迎となるとやはり車を利用した状況になると思いますので、そういう意味では、進入経路が3箇所というのは、非常にいいのかなと思います。

あと、配膳室にあるエレベーターというのは、貨物用又は乗用のみですか。

○学校教育課

兼用になりまして、貨物及び身体が不自由な子供が使用できることになっていますが、ただし、現在使っている給食センターのカゴは乗りませんでした。

乗れる大きさのものはないか色々検討したのですが、コスト的に大きいのと、小さいものを作ってくれと器具のメーカーにも問合せましたが、今は調理の箱ごと天井に吊るして消毒するような形となっていて、その給食センターの洗浄の都合上、箱は小さくできないということで、下から上へ荷卸して上下移動する計画となっています。

○海老澤教育委員

設計と予算の都合上、エレベーターは大きくできないということですね。学校の先生方、生徒の皆さんが使いやすく、気持ちよく学べるということを前提に、今後設計が決まって、入札が行われた後も色々な話が出てくるでしょうがそれらは対応していただいて進めていただければと思っています。

最近の台風の状況など、今までの常識では考えられないことが起きるということを想定し、このイラスト図なんかを見ると光を多く取り入れる造りになっていてすごくいいとは思いますが、竜巻など十分に計算した中で、やっていただければと思います。

○市長

その他、ご意見ございますか。

○古橋教育委員

2ページの屋内運動場・プール棟という表ですが、25メートルプール高低水位とありますが、このシステムといのはどういうものなんですか。水位を高くしたり低くしたりということでしょうか。

○学校教育課

こちらのプールですが、既存の中学校のプールが道路を挟んで山の上にありますので、できれば増築の時に下で実施したいという要望がありました。

この計画の中には、1年生から9年生までがプールを行えるということで計画しております。大きく分けると6レーンの25メートルと低学年の15メートル×5メートルとしておまして、低学年は1・2年生で3年生から9年生までが25メートルプールを使用する計画になっています。

今のプールで小学校と中学校で水深20センチの差がありまして、その差を吸収するためのシステムで、機械的に床を上下させるものではなく、水のポンプで水を出し入れすることによって、水を嵩を上げ下げすることで、コストを抑えて全学年が使えるようにと考えています。

○古橋教育委員

関連しますが、高くするという事は水深が深くなるということですから水を入れるということでしょうが、低くする場合は、排水して捨ててしまうということですか。

○学校教育課

こちら工事にあわせて井戸を掘る予定になっておりまして、プールの水に関しましては井戸水で対応したいと思っております。水を溜めることにより水質の劣化が考えられますので、上下する場合は排出して入れ直すということで計画しております。

○古橋教育委員

井戸水というと冷たいですね。そうすると授業計画と勘案しながらやっていかなければなりませんよね。

○学校教育課

学校とも協議してまいります、1日で水位を上下するというのは効率が悪いので、週単位などそのあたりの授業計画も詰めていかなければと思います。

○古橋教育委員

6ページのイメージ図ですが、これだと南側がガラス張りで近年の温暖化で5月頃から暑くなって、子供の体温と外気で教室はかなり暑くなると思いますが、これら暑さ対策についてはどうですか。

○学校教育課

この計画は自然光を取り入れることとあわせて空調を導入する計画ですが、夏場以外であれば、南側を2.5メートルと大きくとることで直射光を遮りまして、カーテンを閉めなくても風が抜けるような計画となっています。また、本格的に暑くなった場合は、各教室で空調を使用すると考えています。

○秋山教育委員

プールなんです、可動式でなく水位差をつけることで調整するというのは、時間的にどうですか。1～2日位ですか。

○学校教育課

流量の計算からいうと2時間位です。

○秋山教育委員

それなら夜でも大丈夫ということですね。授業も何クラスになるか分かりませんが、時間割を組むにあたってクラス合同になるなど時間割も今までとは違うということになりますね。

あと、1・2階メディアセンターは、コンピューター室ということですか。

○学校教育課

これは、図書室とパソコン教室を一体とした部屋になります。

○秋山教育委員

それは、新しいものを入れるのか、現在あるものを入れるのかどちらですか。

○学校教育課

パソコンについては、平成27年度真壁・紫尾小学校には新しいタブレットを導入しております。そのまま使用するということになります。

○市長

新学校の名称はどうなっている。

○学校教育課長

本日、夜分科会を開催いたしまして、その中で候補となる学校名を決めていただくことになっております。

候補となる学校名が決まりまして、それをこの後、教育委員会へ諮りまして、了承いただければ新学校の正式名となりまして、最終的に議会に諮り条例化してまいります。

○市長

学校名を今晚いくつか決めて、まず、その中から1つに絞って教育委員会の承認ということ。どの位応募があったの。

○学校教育課長

そうです。応募数については、800以上あり、重複するものもありますので、約400近くありました。

○市長

その他、何か意見等ございますか。それでは、質問・意見等もないようです

ので、30年4月の開校に向け更に推進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

○司会

その他でございますが、事務局からは提案がございません。何か委員の皆様から、ご意見等ありましたらお願いいたします。

ご意見がないようですので、以上をもちまして平成28年度第2回総合教育会議を閉会とします。ありがとうございました。